

総務常任委員会

○工事請負契約の締結  
(2件)

**議案の概要** 仮称新北清掃センター建設工事及び清原中央公園施設整備工事に係る請負契約を締結しようとするもの。

**委員会の結論** 全会一致で原案のとおり可決。



▲施設整備工事を行う清原中央公園内にある清原球場

○司法修習生の待遇改善と修習期間中の給費制の復活を求める意見書に関する陳情

**陳情の概要** 司法修習生に対する国からの給費支給が23年10月で廃止され、11月から希望者に対して修習期間の生活資金を貸与する制度となった。司法修習生の中には、多額の奨学金の貸与を受けている者が多く、司法修習の経費や生活費

などのために、貸与を受けざるを得ず、多額の債務を負担しているのが現状であり、結果、法曹志望者が激減している。ついでには、待遇改善と修習期間中の給費制の復活を求める意見書を国に提出しようとするもの。

**意見** 給費制の廃止は、法曹志願者の激減に影響を及ぼしている原因のひとつであり、国は、こうした現状を打開するために、経済的支援を含む法曹人材確保の充実・強化を推進していく旨の閣議決定を行っていることから、この陳情は採択すべきである。

**意見** 法治国家の維持と、人材の多様性を確保する観点から、法曹を養成する必要があり、この陳情は採択したい。

**委員会の結論** 全会一致で採択。



厚生常任委員会

○宇都宮市印鑑条例の一部改正

**議案の概要** 個人番号カードを利用してコンビニエンスストアなどに設置されているキオスク端末により印鑑登録証明書を交付するサービスを開始するため、その交付手続を規定しようとするもの。

**質疑** 個人番号カードを持っている市民は、印鑑登録カードと併せて2枚持つことになるのか。カードを1枚に統一することはできないか。

**説明** 個人番号カードによる印鑑登録証明書の交付は、キオスク端末でのみの利用であり、窓口で交付を受ける場合には、今後も印鑑登録カードが必要である。カードの統一は、個人番号カードの即日交付ができないなどの課題もあるため、他市の状況を見ながら引き続き検討していく。

**委員会の結論** 全会一致で原案のとおり可決。

○宇都宮市旅館業法施行条例の一部改正

**議案の概要** 旅館業法施行令の一部改正により、簡易宿所営業の施設における客室の延床面積の基準が緩和されたことを踏まえ、その床面積及び収容定員の基準を変更しようとするもの。

**質疑** 民泊に近い宿泊形態が可能になるが、先行自治体では、ごみ出しなどで近隣住民との問題も発生している。未然防止に向けて、市の指導などが必要と考えるがどのように対応していくのか。

**説明** 簡易宿所営業の許可を受けることにより、旅館業法の施設として市が監視指導を行うっていくことになる。必要に応じて、立ち入りを行うなど、適切に対応していく。

**委員会の結論** 全会一致で原案のとおり可決。



環境経済常任委員会

○平成28年度宇都宮市一般会計補正予算

**議案の概要** 農林水産業費で、農地などの保全を図る多面的機能支払制度における事業採択地区数の増加に伴い、農村環境保全費を追加計上しようとするもの。また、災害復旧費で、27年9月関東・東北豪雨による農地・農業用施設災害復旧工事の追加に伴い、農業施設災害復旧費を追加計上しようとするもの。

**委員会の結論** 全会一致で原案のとおり可決。



▲多面的機能支払制度事業採択地区における活動の様子

○宇都宮市中央卸売市場業務条例の一部改正

**議案の概要** 卸売市場法施行規則の一部改正を踏まえ、農林水産物の輸出の推進を図るため、卸売

業者の第三者販売及び仲卸業者の直荷引きができることとなる場合を追加して、その要件を定めるほか、衛生上有害な物品等の売買禁止等の規定に係る文言の整理をしようとするもの。

**質疑** 卸売業者の第三者販売などができる要件に、「対象となる生鮮食品等の品目、数量の上限等が定められていること」とあるが、その数量の上限は、市場の状況を踏まえて市が判断するのか。あるいは、あらかじめ上限が決まっているのか。

**説明** 事業者が設定する品目や、数量の上限について、市長が市内の流通に与える影響などを考慮し、承認する。

**委員会の結論** 全会一致で原案のとおり可決。



※直荷引き…仲卸業者が当該市場の卸売業者以外の者から商品を仕入れること